

「中学英語」は実用英語の基礎！

本書は、「英語を基礎からやり直したい」と考えている方々のための本です。

英語をやり直すためには、基礎を理解し、知識の土台をもういちど組み立てることが必要です。

これには、かつて学んだ「中学英語」が最適なのです。

幼児が母国語を覚えるときは、主に耳から学びます。そのスピードはすばらしく、5歳から6歳までには発音と文法をほぼ完全にマスターするといわれています。

ところが、大人にとって外国語の学習は条件がまったく異なります。自然に身につくどころか、すでに覚えた母国語が新しい言葉の習得を邪魔することさえあります。

残念ながら、外国語の学習に特効薬はありません。

たしかに最近では、英語教育の環境は大きく変化し、さまざまな教材が利用できるようになりました。CDや英語放送が普及し、英会話学校などでは、日本語をまったく用いない授業が行われたりもしています。

しかし、社会人の方々が基礎から英語を学習し直そうとするとき、誰もがいきなりそのような方法に手を出せるわけではありません。学習にはその能力に応じた段階を踏むことが不可欠

となります。

その点、もともと「中学英語」は、すでに日本語という母国語を持っている学習者を想定しています。

項目としては実社会で使われている英語の大部分がカバーされ、日常会話、ビジネス、TOEIC受験、進学等を問わず、基礎力として十分といえるものです。社会人の方々にとっては、かつて学習した、なじみのある教材でもあります。

「中学英語」は英語やり直しの最良の素材なのです。

本書のコンセプトは、そんな中学英語を「やさしく、きちんと復習して即戦力にしてしまう」というものです。

本書との出会いが、あなたにとって大きな飛躍のきっかけになることを確信しています。

著者